

登別市役所に就業体験!
登別青嶺高等学校の生徒によるインターンシップ

11月5日、登別青嶺高等学校の生徒5人が登別市役所を訪れ就業体験をしました。生徒5人は総務グループ、秘書広報グループ、DX推進グループにそれぞれ配属され、総務グループではふるさと納税について学んだ後、返礼品の企画に挑戦。DX推進グループでは通信に用いる光ファイバについて学び、また市役所業務で使用する電子申請フォームを作成するなど生徒全員が就業体験でしか得られない市の仕事を体験していました。

※この記事は、秘書広報グループに配属された生徒が取材、編集したものです。

11/5



▲選手のドラフト指名を万歳三唱で祝う参加者



▲ふるさと納税について学ぶ生徒たち

登別市の魅力を再発見
令和7年度市民見学会

11月14日、市内の公共施設などを見学する『令和7年度市民見学会』（市主催）を開催しました。

同見学会は市民を対象に毎年実施しており、今年は8人の市民が参加。晴れ晴れとした天気の中、4月に供用を開始したばかりの消防署本署のほか、消防署東支署、クリンクルセンターを見学しました。

中でも消防署では、消防隊員の装備や消防車両を間近で見学することができ、参加者は興味津々。『入ることのない施設を見学するのは新鮮で面白い』との声があるなど、登別市の魅力を再発見していました。

11/14



▲消防署を見学する参加者

本市出身者2人が夢の舞台へ
2025年プロ野球ドラフト会議

10月23日、2025年プロ野球ドラフト会議 supported by リポビタンDが東京都内で開かれ、本市出身の石垣元気選手（高崎健康福祉大学高崎高等学校3年・西陵中学校出身）が千葉ロッテマリーンズから1位指名を、秋山俊選手（中京大学4年・緑陽中学校出身）が埼玉西武ライオンズから3位指名をそれぞれ受けました。当日、市民会館に設けたパブリックビューイングには選手の同級生や当時の所属団体など関係者約300人が詰めかけ、選手が指名される度に会場は大きな歓声に包まれ、万歳三唱で喜びを分かち合っていました。

10/23



▲表彰状を受け取る藤崎信雄さん

市への貢献をたたえて
登別市功労者表彰及び登別市表彰表彰式

11月3日、市は令和7年度登別市功労者表彰及び登別市表彰表彰式を市民会館で行いました。

表彰は、長年にわたり市の行政や社会福祉などに貢献された、市功労者8名、市表彰18名6団体（自治貢献表彰7名、社会貢献表彰9名、篤志貢献表彰5団体、善行表彰2名1団体）に対して行われました。表彰を行った小笠原春一市長は、一人一人に感謝を申し上げたのち表彰状を手渡し、その後受賞者を代表して市功労者である藤崎信雄さんが謝辞を述べ、式は温かい拍手に包まれて幕を閉じました。

11/3